

20/5 期、21/5 期ともコロナ影響で収益低迷も 22/5 期は先端加工群売上増で収益回帰へ

株価 1052 円 (7/17) 時価総額 79 億円 (7/17) 発行済株 7552 千株 (7/17)

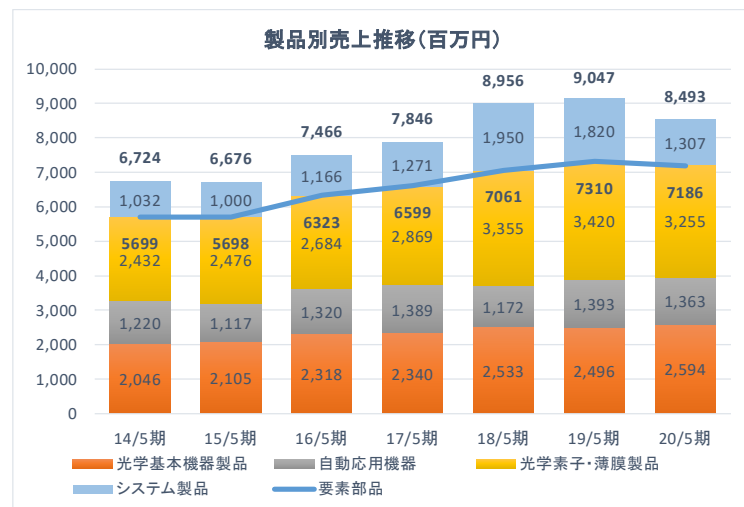
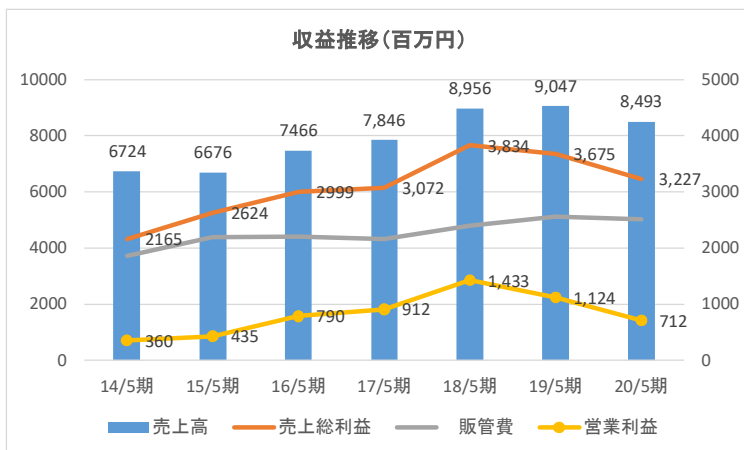
PER (DO 予 : 18.6X) PBR (0.58X) 配当 (21/5 予) 40 円 配当利回り : 3.8%

要約

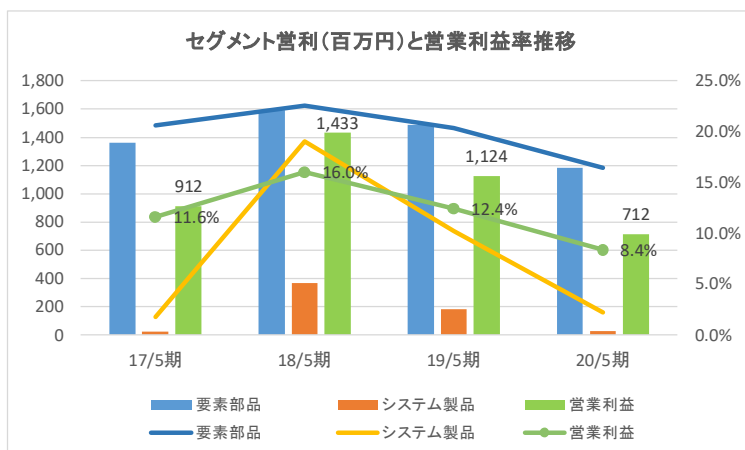
- ・ 20/5 期は公的研究機関の低調、設備投資減速、コロナ影響等で 6.1%減収 36.6%営業減益
- ・ 21/5 期 0.2%増収 7.3%営利減と上期はコロナ影響が厳しく、下期挽回も減益避けられず
- ・ 22/5 期以降新工場の増産効果や先端難加工製品群の拡大で新たな成長見込む
- ・ 株価は Q1 発表が厳しい局面も PBR0.58 倍、配当利回りも 3.8%と当面ニュートラル

20/5 期は公的研究機関の低調、設備投資減速、コロナ影響等で 6.1%減収 36.6%営業減益

20/5 期決算説明会が 7/15 に開催された。20/5 期は、売上高 84.93 億円 (6.1%減)、営業利益 7.11 億円 (36.6%減)、経常利益 8.40 億円 (32.6%減)、税引利益 5.95 億円 (28.1%減)と、公的研究機関の低調、設備投資減速、コロナ影響等で、1/10 の減額修正通り低調な数字で着地した。製品別売上動向では主力の要素部品事業が 72.13 億円 (1.3%減)、営利 11.84 億円 (20.3%減)。光学基本機器は国内外でバイオ、医療機器向けに 3.9%増収も、光学素子・薄膜製品が FPD やレーザー加工機・検査装置向けなどで 4.8%減、自動応用機器はバイオ向けが低調で 2.2%減に。利益面では MIX 悪化で粗利益率が低下、販管費が人件費増などで嵩み、営利 2 ケタ減と



なった。システム事業は22.5%減収、77.9%営業減と、民間企業の研究開発分野向けが減速、FPD向け検査装置やレーザー加工機向け光学ユニットが低迷した。利益面ではMIX悪化、高難度案件の取り込みで材料費比率が1.5ポイントアップ、新設設備稼働による償却負担増0.5ポイントアップなどもあり、減益幅が高まった。

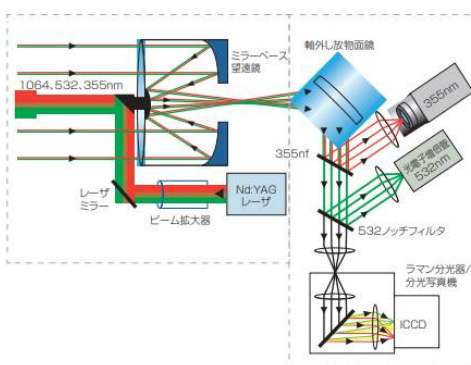


21/5期0.2%増収7.3%営業減と上期はコロナ影響が厳しく、下期挽回も減益避けられず

21/5期会社予想は売上高85.1億円(0.2%増)、営業利益6.6億円(7.3%減)、経常利益7.65億円(8.9%減)、税引利益5.1億円(14.4%減)。コロナ影響で産業分野の低迷、有力シンポジウム、展示会などの中止もあり、上期は8.8%減収、営業51.0%減を見込む。足元の受注も5、6月は前年同月比30%減の状況。売上面では7/30打ち上げ予定の米国火星探査機「パーサヴィアランス」のSuperCam(カメラ、レーザー、スペクトログラフから成る装置。レーザーを火星の岩石や表土の狭い領域に照射、発生プラズマをラマン分光装置や時間分解蛍光分光装置で分析、物質の微細構造を調べる)向け光学素子の納入期待も売上寄与は小さい。このためQ1は前年同期比20%減、Q2に前年同期比横ばい見通しのイメージも、Q1が想定以上に厳しく減額懸念がある。下期は半導体設備投資、5G基地局投資やデータセンタ投資拡大で光学基本製品や光学素子などの回復が見込めるも、コロナ影響が残り、上期の落ち込みをカバーできないとみられる。利益面では連結利益予想が単独を下回る見通し(20/5期は営業で0.52億円、21/5期予想は▲0.70億円)となっており、グループ会社の米国、フランスの収益悪化が見込まれている。なお、本社について、日高新工場建設に伴う償却負担増また人件費増など削減できないコスト増もあり、会社計画の収益確保は難しいと判断される。



火星表面でサンプルを採集するマーズ2020ローバーの想像図
(Photo: NASA/JPL-Caltech)



22/5 期以降新工場の増産効果や先端難加工製品群の拡大で新たな成長見込む

22/5 期は半導体製造において EUV 微細化の進展などから、高精度光学ユニット・光学素子・光学素子ホルダ・自動ステージなど先端半導体設備用 OEM 製品の受注増が見込める。また一服している車載向けでは各種センサーデバイスの数量増に伴い、光学モジュール・特注光学素子等の拡大が期待される。このほか量子コンピュータ向けビームスリッター、さらにはがん治療向け放射線治療装置向けレーザービームエキスパンダや自動回転ステージなどバイオ、医療機器向けの納入も期待される。このような環境の中で埼玉日高工場 E 棟、石川能登工場設備増強などの生産増強効果が寄与する見通しで、全体として高付加価値製品増で 19/5 期程度の収益に回帰、その後は収益の再拡大が見込めよう。

■スマートフォン関連 : レーザ加工機・対物レンズ・加工鏡筒・自動ステージ等

■半導体関連 : 検査用装置・高精度光学ユニット・自動ステージ等

■車・センシング関連 : 生産設備用光学ユニット・光学モジュール



チャレンジ案件獲得



高精度光学ユニット
設計技術
製造技術
評価技術

高精度オプティカル・キャビティ
スーパーミラー
接合技術

NASA/CNES 「Mars2020計画」
火星探査機搭載予定の
SuperCam検出器用光学素子

生産設備用OEM製品として、海外含め出荷対応中

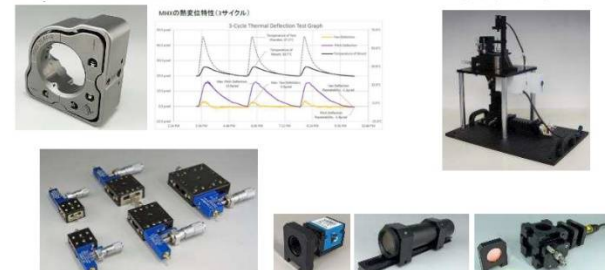
量子関連等、先端研究分野、海外含め問い合わせ・受注対応中

※お客様による評価テストはクリア、2020/7~8月に打ち上げ予定

先端研究用途向け製品

最先端研究に必要な高安定製品

バイオ関連向けの新製品



Marsの熱安定性特性 (マイクロ)

3 Scale Thermal Deflection Test Group

株価は Q1 発表が厳しい局面も PBR0.58 倍、配当利回りも 3.8%と当面ニュートラル

株価は 1/6 高値 1747 円に対し 1/10 の減額修正発表から下落、全体相場の下落もあり 3/19 には 880 円の安値と 50%下落した。その後多少戻しているものの、7/10 の 20/5 期決算発表で 21/5 期減益予想が示され、21/5 期会社予想 EPS72 円に対し 14.6 倍と、安値感はない。当面、Q1 収益が非常に厳しいと見られるが、PBR0.58 倍、配当利回り 3.8%、自己資本比率も 80%と高く、当面、株価推移はオーバーパフォームからニュートラルに変更せざるをえない。しかし下期以降、5G や先端半導体関連銘柄、さらに宇宙産業や先端医療機器分野などの話題が高まり、22/5 期は 19/5 期程度に復元すると見られ、Q1 で悪材料出尽くしとなれば PBR1.0 倍の 1797 円を目標に株価上昇が期待できる。

シグマ光機(7713)										(百万円、円)	
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当	
19/5期	9,047	1.0%	1,124	-21.6%	1,246	-17.9%	828	-17.7%	116.9	40.00	
20/5Q1	2,166	-3.7%	189	-46.4%	208	-48.1%	134	-49.2%	19.0	0.00	
20/5Q2会予(10/7)	2,374	0.6%	336	-5.9%	372	-5.8%	231	-13.2%	32.6	20.00	
20/5Q2	2,133	-9.6%	208	-41.7%	244	-38.2%	161	-39.5%	22.8	20.00	
20/5Q3	2,166	-4.4%	191	-36.1%	226	-29.6%	158	-22.5%	22.3	0.00	
20/5Q4	2,175	0.0%	126	9.6%	147	14.8%	96	3.2%	20.0	20.00	
20/5H1期初会予	4,540	-1.5%	525	-26.1%	580	-27.3%	365	-31.3%	51.5	20.00	
20/5H1	4,299	-6.7%	397	-44.0%	452	-43.3%	295	-44.4%	41.8	20.00	
20/5H2期初会予	4,690	5.7%	605	46.1%	675	50.3%	475	59.9%	67.1	20.00	
20/5H2修正会予	4,341	-2.2%	318	-23.2%	373	-16.9%	255	-14.1%	35.9	20.00	
20/5H2	4,194	-5.5%	314	-24.2%	388	-13.6%	300	1.0%	42.4	20.00	
20/5期期初会予	9,230	2.0%	1,130	0.6%	1,255	0.7%	840	1.4%	118.6	40.00	
20/5期修正会予(1/10)	8,640	-4.5%	715	-36.4%	825	-33.8%	550	-33.6%	77.7	40.00	
20/5期	8,493	-6.1%	711	-36.6%	840	-32.6%	595	-28.1%	84.1	40.00	
21/5H1会予	3,920	-8.8%	195	-51.0%	240	-46.9%	150	-49.3%	21.2	20.00	
21/5H2会予	4,590	9.4%	465	48.1%	525	35.3%	360	20.0%	50.8	20.00	
21/5期会予	8,510	0.2%	660	-7.3%	765	-8.9%	510	-14.4%	72.0	40.00	
21/5H1DO予	3,600	-16.3%	100	-74.8%	150	-66.8%	100	-66.1%	14.1	20.00	
21/5H2DO予	4,400	4.9%	400	27.4%	450	16.0%	300	0.0%	42.4	20.00	
21/5期DO予	8,100	-4.6%	500	-29.7%	600	-28.6%	400	-32.8%	56.5	40.00	
22/5期DO予	9,050	11.7%	1,050	110.0%	1,150	91.7%	780	95.0%	110.1	40.00	
23/5期DO予	10,000	10.5%	1,400	33.3%	1,500	30%	1,020	30.8%	144.0	44.00	

収益	17/5期	18/5期	19/5期	20/5期	21/5期 会社予	21/5期 DO予	22/5期 DO予	23/5期 DO予
売上高	7,846	8,956	9,047	8,493	8,510	8,100	9,050	10,000
売上原価	4,774	5,122	5,372	5,266		5,100	5,450	5,850
売上総利益	3,072	3,834	3,675	3,227		3,000	3,600	4,150
販管費	2,160	2,401	2,551	2,515		2,500	2,550	2,750
営業利益	912	1,433	1,124	712	660	500	1,050	1,400
経常利益	1,036	1,518	1,246	840	765	600	1,150	1,500
親株主帰属純利益	746	1,006	828	596	510	400	780	1,020
セグメント売上情報	17/5期	18/5期	19/5期	20/5期	21/5期 会社予	21/5期 DO予	22/5期 DO予	23/5期 DO予
要素部品	6,599	7,061	7,310	7,186	7,000	6,650	7,250	8,000
光学基本機器製品	2,340	2,533	2,496	2,594		2,400	2,550	2,750
自動応用機器	1,389	1,172	1,393	1,363		1,300	1,400	1,550
光学素子・薄膜製品	2,869	3,355	3,420	3,255		2,950	3,300	3,700
システム製品	1,271	1,950	1,820	1,307	1,510	1,450	1,800	2,000
売上小計	7,870	9,011	9,130	8,493	8,510	8,100	9,050	10,000
調整	-24	-54	-83	0	0	0	0	0
売上合計	7,846	8,956	9,047	8,493	8,510	8,100	9,050	10,000
セグメント営業利益	17/5期	18/5期	19/5期	20/5期	21/5期 会社予	21/5期 DO予	22/5期 DO予	23/5期 DO予
要素部品	1,361	1,595	1,487	1,185	960	810	1,350	1,650
システム製品	23	371	186	29	50	40	150	250
営利小計	1,384	1,966	1,673	1,214	1,010	850	1,500	1,900
調整額	-472	-533	-550	-502	-350	-350	-450	-500
営業利益	912	1,433	1,124	712	660	500	1,050	1,400
セグメント売上年度構成比	17/5期	18/5期	19/5期	20/5期	21/5期 会社予	21/5期 DO予	22/5期 DO予	23/5期 DO予
要素部品	83.9%	78.4%	80.1%	84.6%	82.3%	82.1%	80.1%	80.0%
光学基本機器製品	29.7%	28.1%	27.3%	30.5%		29.6%	28.2%	27.5%
自動応用機器	17.6%	13.0%	15.3%	16.0%		16.0%	15.5%	15.5%
光学素子・薄膜製品	36.5%	37.2%	37.5%	38.3%		36.4%	36.5%	37.0%
システム製品	16.1%	21.6%	19.9%	15.4%	17.7%	17.9%	19.9%	20.0%
売上小計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
セグメント営業利益率	17/5期	18/5期	19/5期	20/5期	21/5期 会社予	21/5期 DO予	22/5期 DO予	23/5期 DO予
要素部品	20.6%	22.6%	20.3%	16.5%	13.7%	12.2%	18.6%	20.6%
システム製品	1.8%	19.0%	10.2%	2.2%	3.3%	2.8%	8.3%	12.5%
営業利益	11.6%	16.0%	12.4%	8.4%	7.8%	6.2%	11.6%	14.0%

SIGMA KOKI CO.,LTD.

2020/7/17

